

參 考 資 料

1 分析方法・数値の取扱方法一覧表

項目	単位	分析方法 水質分析方法	報告下限値	数値の取扱方法			
				記載方法	有効数字	小数点以下	報告下限値未満
気温	(°C)	JIS K0102 7.1		3	1		
水温	(°C)	JIS K0102 7.2		3	1		
透視度	(度)	JIS K0102 9	1	2			<1
水素イオン濃度(pH)		JIS K0102 12.1(ガラス電極法)		2	1		
BOD	(mg/L)	JIS K0102 21	0.5	3	1		<0.5
COD	(mg/L)	JIS K0102 17	0.5	3	1		<0.5
浮遊物質	(mg/L)	環境庁告示第59号付表9	1	3			<1
蒸発残留物	(mg/L)	下水試験法 2.1.9	5	2			<5
強熱残留物	(mg/L)	下水試験法 2.1.10	5	2			<5
強熱減量	(mg/L)	下水試験法 2.1.11	5	2			<5
溶解性物質	(mg/L)	下水試験法 2.1.13	5	2			<5
有機体窒素	(mg/L)	下水試験法 2.1.28	0.1	3	1		<0.1
アンモニア性窒素	(mg/L)	下水試験法 2.1.25.5(イオンクロマトグラ法)	0.1	3	1		<0.1
亜硝酸性窒素	(mg/L)	下水試験法 2.1.26.2(イオンクロマトグラ法)	0.1	3	1		<0.1
硝酸性窒素	(mg/L)	下水試験法 2.1.27.3(イオンクロマトグラ法)	0.1	3	1		<0.1
総窒素	(mg/L)	JIS K0102 45.2(紫外線吸光度法)	0.1	3	1		<0.1
全リン	(mg/L)	JIS K0102 46.3.1(ペルオキシ硫酸カリウム分解法)	0.05	3	2		<0.05
大腸菌群数	(個/cm ³)	厚生省・建設省令第1号別表1	1	2			<1
塩化物イオン	(mg/L)	JIS K0102 35.3(イオンクロマトグラ法)	1	2			<1
ヨウ素消費量	(mg/L)	厚生省・建設省令第1号別表2	5	2			<5
n-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	環境庁告示第64号付表4	1	2			<1
フェノール類	(mg/L)	JIS K0102 28.1.2	0.5	2	1		<0.5
銅	(mg/L)	JIS K0102 52.4(ICP発光分光分析法)	0.01	2	2		<0.01
亜鉛	(mg/L)	JIS K0102 53.3(ICP発光分光分析法)	0.01	2	2		<0.01
ニッケル	(mg/L)	JIS K0102 59.3(ICP発光分光分析法)	0.01	2	2		<0.01
鉄	(mg/L)	JIS K0102 57.4(ICP発光分光分析法)	0.01	2	2		<0.01
溶解性鉄	(mg/L)	JIS K0102 57.4(ICP発光分光分析法)	0.01	2	2		<0.01
マンガン	(mg/L)	JIS K0102 56.4(ICP発光分光分析法)	0.01	2	2		<0.01
溶解性マンガン	(mg/L)	JIS K0102 56.4(ICP発光分光分析法)	0.01	2	2		<0.01
全クロム	(mg/L)	JIS K0102 65.1.4(ICP発光分光分析法)	0.05	2	2		<0.05
カドミウム	(mg/L)	JIS K0102 55.3(ICP発光分光分析法)	0.003	2	3		<0.003
シアノ	(mg/L)	JIS K0102 38.1.2, 38.3	0.1	2	1		<0.1
有機リン	(mg/L)	環境庁告示第64号付表1	0.1	2	1		<0.1
鉛	(mg/L)	JIS K0102 54.3(ICP発光分光分析法)	0.01	2	2		<0.01
六価クロム	(mg/L)	JIS K0102 65.2	0.02	2	2		<0.02
ヒ素	(mg/L)	JIS K0102 61.3(水素化物発生ICP発光分光分析法)	0.01	2	2		<0.01
全水銀	(mg/L)	環境庁告示第59号付表2	0.0005	2	4		<0.0005
アルキル水銀	(mg/L)	環境庁告示第59号付表3	0.0005	2	4		ND
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	(mg/L)	環境庁告示第59号付表4	0.0005	2	4		<0.0005
トリクロロエチレン	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.01	2	2		<0.01
テトラクロロエチレン	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.01	2	2		<0.01
ジクロロメタン	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.02	2	2		<0.02
四塩化炭素	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.002	2	3		<0.002
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.004	2	3		<0.004
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.02	2	2		<0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.04	2	2		<0.04
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.3	2	1		<0.3
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.006	2	3		<0.006
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.002	2	3		<0.002
チウラム	(mg/L)	環境庁告示第59号付表5(固相抽出-HPLC法)	0.006	2	3		<0.006
シマジン	(mg/L)	環境庁告示第59号付表6 第1(固相抽出-GCMS法)	0.003	2	3		<0.003
チオベンカルブ	(mg/L)	環境庁告示第59号付表6 第1(固相抽出-GCMS法)	0.02	2	2		<0.02
ベンゼン	(mg/L)	JIS K0125 5.2(HS-GCMS法)	0.01	2	2		<0.01
セレン	(mg/L)	JIS K0102 67.3(水素化物発生ICP発光分光分析法)	0.01	2	2		<0.01
ほう素	(mg/L)	JIS K0102 47.3(ICP発光分光分析法)	0.1	2	1		<0.1
ふつ素	(mg/L)	JIS K0102 34.3(イオンクロマトグラ法)	0.8	2	1		<0.8
1,4-ジオキサン	(mg/L)	環境庁告示第59号付表8 第3(HS-GCMS法)	0.05	2	2		<0.05
ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	委託	-	2	-	-	-

2 各浄化センターの排水基準

水質汚濁防止法等による規制					
項目	净化センター	第二浄化センター	宇陀川浄化センター	吉野川浄化センター	
有害項目	カドミウム	0.03	0.03	0.03	0.03
	シアン	1	1	1	1
	有機りん	1	1	1	1
	鉛	0.1	0.1	0.1	0.1
	六価クロム	0.2	0.2	0.2	0.2
	ヒ素	0.1	0.1	0.1	0.1
	全水銀	0.005	0.005	0.005	0.005
	アルキル水銀	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003	0.003	0.003	0.003
	トリクロロエチレン	0.1	0.1	0.1	0.1
	テトラクロロエチレン	0.1	0.1	0.1	0.1
	ジクロロメタン	0.2	0.2	0.2	0.2
	四塩化炭素	0.02	0.02	0.02	0.02
	1,2-ジクロロエタン	0.04	0.04	0.04	0.04
	1,1-ジクロロエチレン	1	1	1	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4	0.4	0.4	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	3	3	3	3
	1,1,2-トリクロロエタン	0.06	0.06	0.06	0.06
	1,3-ジクロロプロパン	0.02	0.02	0.02	0.02
	チウラム	0.06	0.06	0.06	0.06
	シマジン	0.03	0.03	0.03	0.03
	チオベンカルブ	0.2	0.2	0.2	0.2
	ベンゼン	0.1	0.1	0.1	0.1
	セレン	0.1	0.1	0.1	0.1
	ほう素	10	10	10	10
	ふつ素	8	8	8	8
	アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素	100	100	100	100
	1,4-ジオキサン	0.5	0.5	0.5	0.5
	ダイオキシン類	10	-	-	-
生活性環境項目	水素イオン濃度	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6
	BOD (県条例)	160(日間平均120)	160(日間平均120)	160(日間平均120)	160(日間平均120)
	(下水道法)	25(日間平均20)	25(日間平均20)	70(日間平均50)	25(日間平均20)
	COD (総量規制)	10(11)	10(11)	10	9
	浮遊物質 (県条例)	20(30)	20(30)	-	20
	(下水道法)	200(日間平均150)	200(日間平均150)	200(日間平均150)	200(日間平均150)
	n-ヘキサン抽出物質 鉱油	90(日間平均70)	90(日間平均70)	100(日間平均80)	90(日間平均70)
	動植物油	40	40	40	40
	フェノール類	5	5	5	5
	銅	3	3	3	3
	亜鉛	2	2	2	2
	溶解性鉄	10	10	10	10
	溶解性マンガン	10	10	10	10
	全クロム	2	2	2	2
	大腸菌群数	3,000	3,000	3,000	3,000
総窒素 全リン	総窒素 (総量規制)	120(日間平均60)	120(日間平均60)	-	120(日間平均60)
	(下水道法)	15(25)	15(25)	-	15
	12(15)	12(15)	11	13	
	全リン (総量規制)	16(日間平均8)	16(日間平均8)	16(日間平均8)	16(日間平均8)
	(下水道法)	2	2	-	2
	2(3)	2(3)	0.7	-	

(備考)

1 基準の単位は、ダイオキシン類(pg-TEQ/L)、大腸菌群数(個/cm³)、それ以外は(mg/L)

2 (県条例)は水質汚濁防止法第3条第3項の規定による排水基準を定める条例

3 (下水道法)は下水道法施行規則による計画放流水質等

4 (総量規制)は水質汚濁防止法の総量規制基準のC値

5 浄化センター及び第二浄化センターのBOD、総窒素、全リンの()の値は、標準活性汚泥法による値

3 見学者数

令和6年度

処理場名	小学生 (引率者 含む)		一 般		計		下水道の日 施設見学会	合計
	件数	人数	件数	人数	件数	人数		
浄化センター	14	952	6	11	20	963	279	1,242
第二浄化センター	7	427	0	0	7	427	338	765
宇陀川浄化センター	1	20	0	0	1	20	120	140
吉野川浄化センター	0	0	1	8	1	8	146	154
合 計	22	1,399	7	19	29	1,418	883	2,301

4 事業PR活動

① 下水道の日施設見学会

日 程：令和6年9月8日(日)

会 場：各浄化センター

内 容：施設見学 他

来場者数：上記記載のとおり



② 第15回 夏休みこども下水道教室

日 程：令和6年7月25日(木)

会 場：浄化センター

内 容：施設見学・簡易水質実験・微生物観察

来場者数：児童35名と保護者 計 66名

